ひよこ・すみれぐみだより　2月

どんなに寒くても園庭で遊ぶ事が大好きなひよこ・すみれ組の子ども達。
風邪にもウイルスにも負けず毎日楽しそうに遊んでいます。この時期、園庭の水たまりに氷が張り、一段と寒さを感じるようになりました。最近、すみれ組さんは友達同士の関わりが増え、ひよこ組さんは友達の存在に少しずつ気づき始め、友達同士の関わりも濃くなってきました。少しずつ新年度に備えながら、子どもの成長をじっくり感じ、そして楽しんでいきたいと思います。今月はそんな寒さを利用した活動と子どもたち同士の関りの様子、野菜スタンプについて見ていってください♪

色水マジック

最近すみれ組さんは色の名前を覚えている子が多く“色”に興味を持つようになりました。そこでこの寒い気候と色を使って何かできないかと考えたときに色水マジックをしてみようと思いました。使った色水を外に置いていたら凍ってコマができ、そのコマで遊んでみました。

透明の水を振ると・・・
緑色になった！！

ハンドパワー！
「わあ！！」
「すごい！」

シリコンカップに
色水を入れて外に
置いてみよう！

朝来たら、凍っているのを見て不思議そうに見る子や、「あか！」と教えてくれる子もいました。みんなでつまんでクルクルと楽しそうに回して遊んでいました！

子どもたちの関わり

お友達の靴下を
２人で
履かせている様子
「よいしょ！」

２人で木の木目を
指さす様子
「これなにかな？」

泣いている子に
よしよし
「だいじょうぶだよ！」

０．１歳児の最近の様子です。子どもたち同士、お互いの存在に気づき、「何してるのかな？」「なんで泣いているのかな？」など子ども達なりに相手の様子が気になり始め関りが増えています。この関りが年齢を重ねるにつれて深く、濃くなっていき、この０，１歳児の関りが基盤になり今後の活動に繋がっていきます。
私たちもここでの活動で子どもたちの気持ちを受け止め寄り添い、日々の生活を通して関わっていきたいと思います。

野菜スタンプ

順番を待つ
子どもたち

園の食事で使っている野菜（廃材になる部分）で野菜スタンプをしました。最初は見ているだけの子もいましたが、お友達がしているのをみて手を伸ばして最後には楽しそうにしている子ども達でした。
この野菜スタンプは来月のお雛様製作に使っています。ぜひ楽しみにしていてください。